

妻ヶ丘中学校だより

令和4年7月22日 校長 深江 祐史

一学期が終了しました

再び、新型コロナウイルス感染症が猛威をふるう中、令和4年度の第一学期が終了しました。今週は、自宅待機となる生徒が徐々に増えてきて、新たな波を強く感じる週となりました。今週末は、宮崎県中学校総合体育大会の後半戦及び吹奏楽コンクール代表選考会が行われます。また、学校外のクラブ等で活動している皆さんも大事な大会が、そして美術部の皆さんは作品展が控えています。何とか影響が出ないことを祈るのみですが、生徒の皆さん、自分に出来ることを精一杯発揮してください。健闘を祈ります。

1 終業式が行われました。

本日(22日)の終業式では、4名の生徒に「一学期の反省と今後の抱負」を述べてもらいました。

1年代表の 西村 翠さんは、①入学当初は不安だったけれど、体育大会等行事を通して充実感に変わっていった②学級委員長として頑張った③今後は、もっと自分から行動できるようにしたい。

2年代表の 久保 瑠希也さん(本日は、小林 莉暖さん代読)は、①修学旅行実行委員として頑張った②体育大会で協力できた。③タブレットの使い方は反省④今後は、学校の中心学年になることを意識して頑張りたい。

3年代表の 高山 アンナさんは、①学年生徒会長として視野を広く持って取り組んだ②家庭での勉強時間が不足していた。スマホの使い方に気をつけたい(高山さんは、ほぼ原稿を見ずに堂々と発表していました。さすが3学年生徒会長、感動しました。)

生徒会代表の 田中 ひよりさんは、さすが生徒会執行部、全校生徒を意識した内容でした。①初の5月開催となった体育大会で全校生徒の協力があった②生徒総会で学力向上に向けて全校で取り組むことが出来た③二学期は、文化祭合唱コンクール等行事に加え、ボランティアを進めたい

発表は、始業式同様、感染拡大防止のため、リモートとなりましたが、4名は、緊張しながらもカメラの前で、しっかり自分の言葉で述べていました。4名ともとても良い表情でした。

その後、私からは、全校生徒に対して以下の話をさせていただきました。

生徒の皆さん、私は4月にみなさんに「こんな生徒になってほしい」とお願いをしました。おぼえていますでしょうか。3つありました。

まず1つ目は「自立」でした。自立するためには、まず、「自分の頭で考えること。適切に判断すること。そして、行動すること」これが大事ですよと話をしました。

どうだったでしょうか?うーん、やっぱり周りに流されて行動したなあ…自分の頭で考えたことと実際の行動が違っていたなあ……皆さん、大丈夫でしょうか?これからは、正解のない先行き不透明な時代になると言われています。様々な課題に対して、それぞれが、自分の頭で考えることは、その癖を身につけることは、これからますます大事なことになってきます。

一方、皆さんの中には、悩みながらも、自分の頭で考えて行動できた…特に3年生の中にはそういう人が多かったかもしれません。その人は、何か得たものがあるはずですよ。結果が○だろうが、

△だろうが×だろうが、どんな答えであっても、必ず、今後生きる「確かな力」になっています。

二つ目は、「感謝」でした。先ほども言いましたが、今のあなた方は、4月当初の自分とは違います。少しは成長したかな・・・と思う人は、ぜひ「感謝」をしてほしいと思います。では、誰に感謝しますか？保護者の方ですか？先生方ですか？・・・それは、そうだと思いますが、ぜひ、あなたの周りの友達にも感謝の目を向けてください。少し落ち着いて、この一学期を振り返れば、あなたが感謝すべき友達が、あなたの周りにいることに気づくはずですよ。

最後、三つ目は、「貢献」でした。あなたを成長させてくれた、いろんなことに気づかせてくれた人たちが、あなたの周りにはいるわけですが、では、その方々に対して、貴方は感謝の気持ちをどのように表しましたか？例えば、貴方のためにいろんなサポートをしてくれた家族に対して、あなたは何か「貢献」しましたか？

せっかくの夏休みですので、いろんな形で「貢献」が出来るはずですよ。何か一つでもいいので、自分の頭で考えて、ぜひ、具体的な行動を起こしてみましょう。

この夏休み、3年生の中には、また、1・2年生の中にも感謝の気持ちをボランティアや奉仕活動などで地域社会へ「貢献」しようとする人たちがいます。すばらしいことだと思います。コロナや熱中症等に十分気をつけて頑張ってください。応援しています。

これから、長い夏休みに入りますが、新学期に、また一つ成長した皆さんとの出会えることを楽しみにしています。それでは、妻ヶ丘中学校の全生徒の皆さん、一学期、本当によく頑張りました。

2 県大会、前半戦終了！（結果の詳細は、学校 HP を参照ください）

県大会も前半戦を終了しましたが、大会に参加した生徒の皆さん、本当によく頑張りました。私も可能な限り、応援に回ったのですが、各会場が離れていたこと、試合時刻が重なっていたこと等もあり、全ての競技の応援に行くことはできませんでした。行けなかった部の生徒の皆さんすみませんでした。

さて、様々な競技の様々な場面を拝見させていただきましたが、夏の中総体はやっぱり大変ですね。過去の対戦成績は、あまり参考にならないというか・・・勝負は紙一重だなという場面ばかりでした。これは競技種目は違って同様でした。「なぜ、いつもはできているプレーができないのか？」「なぜ、相手はこんなにも粘るのか？」逆に「なぜ、今日はこんなにうまくいってしまうのか？」・・・そんなことを感じながら選手は試合をしていたのではないのでしょうか・・・外からはそのように見えたのですが、選手にとっては得難い貴重な体験だったと思います。

九州大会への切符を手にした生徒の皆さん、次のステージでも頑張ってください。また、今週末の県大会が迫っている選手の皆さん、精一杯頑張ってください！

3 吹奏楽コンクール、見事「金賞」！

本校の演奏については、噂には聞いていましたが、これまでコロナの関係でなかなか演奏を聴くことはできませんでした。今回、大ホール（センターのベストポジションの席）で演奏を初めて聴いて、本当に言葉では表現できない「凄み」を感じました。圧倒的な迫力で、素人の私でもわかる（わかったつもり）きめ細かい表現、本当に感動的な演奏でした。演奏が終わった後、会場から大きな拍手、「すごい・・・」の音が、ざわざわ聞こえました。

次は、23日に8校による代表選考会が行われます。ハイレベルの争いになるのですが、より高いステージ目指して悔いの残らないよう頑張ってください。